

縣報

第拾五號

明治卅三年九月四日

和歌山縣

○告示

○和歌山縣告示第百六十六號

本年十月入學セシムヘキ本縣師範學校講習科乙種生徒四十名及豫備科生徒三十四名募集ス
入學志願ノ者ハ明治三十三年一月和歌山縣令第一號師範學校小學校教員講習科規則及明治
三十一年一月和歌山縣令第四號師範學校生徒募集細則(三十一年縣令第六十一號及)ニ依リ
來九月十五日限リ郡市長ニ出願シ郡市長ハ同月廿日限リ到達ノ豫定ヲ以テ書類ヲ師範學校
長ニ送附スヘシ

豫備科入學志願者ニシテ其ノ入學試驗ニ合格セサルモ本人ノ希望ニヨリ講習科ニ入學ヲ許
スコアルヘキニ付希望ノ者ハ豫メ副願書(募集細則第五號書式)ヲ入學願書ニ添付ノ上差出
スヘシ

前項志願者ニ對スル入學試驗ハ左ノ日割ニ依リ和歌山市及海草郡ノ志願者ハ師範學校ニ於
テ其地ノ志願者ハ各郡役所ニ於テ之ヲ行フ但志願者ノ希望ニ依リ他郡ノモノト雖モ師範學
校ニ於テ受験スルコトヲ許ス此ノ場合ニ於テハ豫メ本人ヨリ郡長及師範學校長ニ届出ツヘ
シ

入學試驗日割

月 日 自午前八時至全十時 自午前十時至正午 自午後一時至全三時

九月廿七日 國語解釋 全上作文 地理

全廿八日 算術珠算 全上筆算 歷史

明治三十三年八月廿三日 和歌山縣知事 小倉久

○和歌山縣告示第百六十七號

明治三十三年八月二十九日 和歌山縣告示第百五十八號中小學校專科准教員ニ係ル事項ヲ取消ス

和歌山縣知事 小倉久

○和歌山縣告示第百六十八號

來ル九月ヨリ兵庫縣淡路國由良ニ於テ射擊演習左記ノ通施行スヘキ旨藤豫要塞砲兵大隊長

ヨリ通知アリ就テハ危險ノ虞ナキ様警戒スヘシ

明治三十三年八月二十九日 和歌山縣知事 小倉久

一射擊豫定時日ハ九月二十五日ヨリ十月五日マテトシ晴雨ニ係ハラス晝間ニ於テス

二射擊ハ由良生石山ニシテ同層ヨリ海面ニ對シ射擊ス

三射擊中ハ射場最寄見易キ場所ニ赤色ノ警戒旗ヲ掲ケ當日射擊施行スルヲ示シ終レハ直ニ

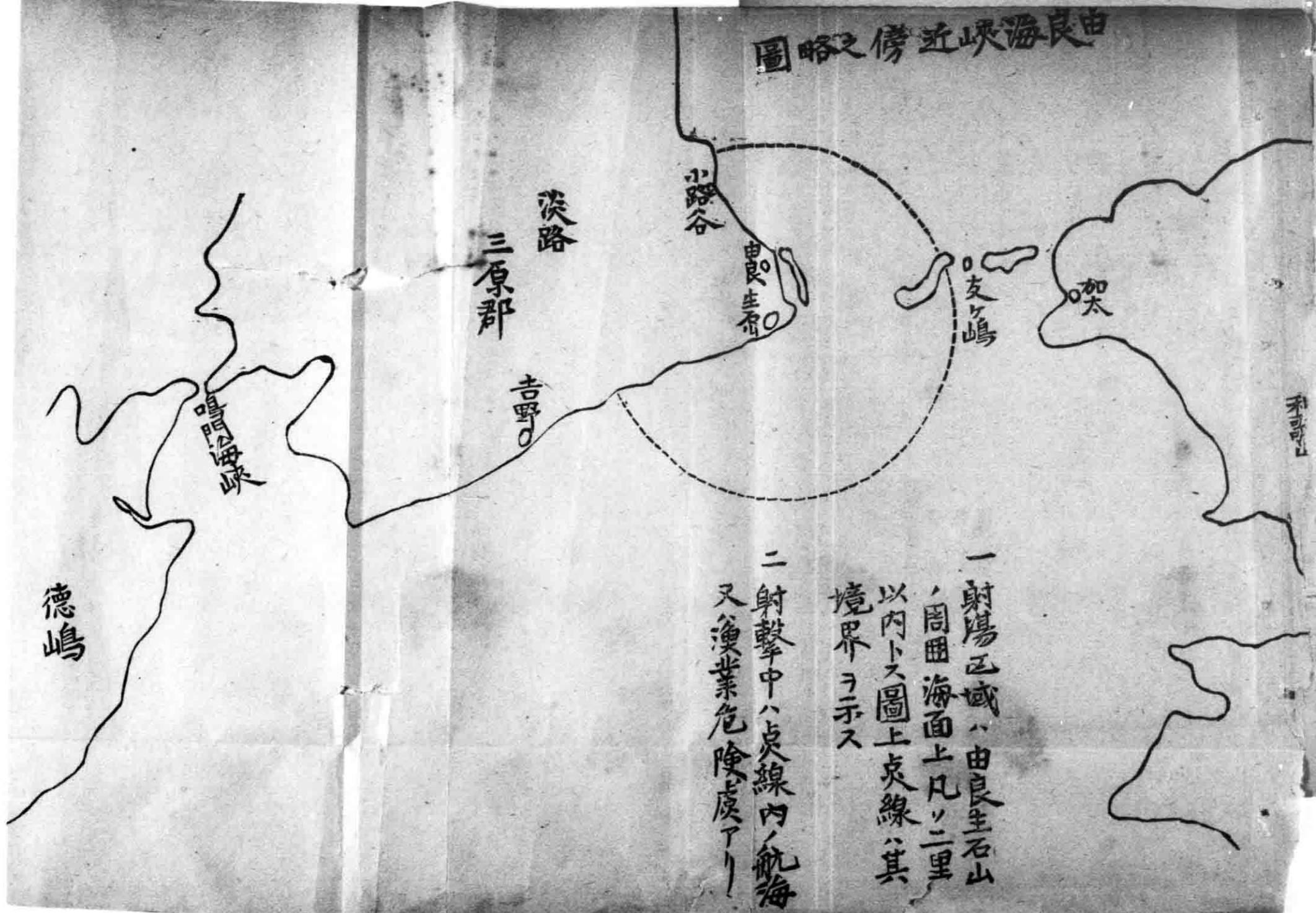
除去スヘシ尙射擊開始ニ臨ミ號砲一發ヲ放チ一般ニ注意ヲ與フ

四標的ハ二箇ノ浮標ヲ連繫シ各箇ニ小旗ヲ植立シ小蒸氣船ヲ以テ之ヲ曳キ運動チナスモノ

ニ付之ヲ認ムルトキハ標的タルコトヲ識別スルコト

五射擊區域ハ別紙畧圖ノ通り

由良海峽近傍之略圖



一 射場区域ハ由良生石山
 周囲海面上凡ソ二里
 以内トス圖上点線ハ其
 境界ヲ示ス

二 射撃中ハ点線内ノ航海
 又漁業危険ナリ

和歌山

○和歌山縣告示第百六十九號

明治三十三年三月本縣告示第七十八號蠶業講習會設置ノ位置區域表中位置ノ欄有田郡宮崎村トアルヲ有田郡保田村ト改ム

明治三十三年八月三十日

和歌山縣知事

小倉

久

○和歌山縣告示第百七十號

度量衡取締主任之証自第二二七號至第二二八號二葉

右有田郡保田村長へ交付ノ處紛失ノ旨届出ニ依リ無効トス

明治三十三年八月三十日

和歌山縣知事

小倉

久

○訓令

○和歌山縣訓令甲第九十四號

廳 中 一 般

警 察 署

警 察 分 署

警察署長又ハ分署長ニシテ他ノ警察署長又ハ分署長ヲ兼務シ其ノ兼務地へ出張滞在スルト

キハ日當ヲ給セス宿泊料ノミ支給ス

但明治三十三年九月一日ヨリ施行ス

明治三十三年八月二十七日

和歌山縣知事

小倉

久

○和歌山縣訓令甲第九十五號

明治三十一年八月當縣訓令第貳百七十七號中左ノ通改正ス

明治三十三年八月廿九日

和歌山縣知事

小倉久

廳中一般
警察署
同分署

訓令中「遺失物取扱規則」ヲ「遺失物法」ト第一條中「明治九年太政官布告第五十六號遺失物取扱規則」ヲ「明治三十一年三月法律第八拾七號遺失物法」ト改メ第四條ノ末ヘ左ノ一項ヲ加フ

明治三十二年四月內務省令第四號遺失物法施行細則第五條ニ依リ國庫ヨリ支辨スヘキ費用アルトキハ第一項ノ現品送付ト同時ニ其費用ノ明細ヲ記シタル請求書ヲ知事ニ提出ス

明治三十三年九月三日印刷
明治三十三年九月四日發行

〔真代價金〕
〔紙庫五毛〕

和歌山縣

印刷人

和歌山市九番丁九番地
前川初之助

印刷所

和歌山市十二番丁十三番地
和歌山印刷機式會社